

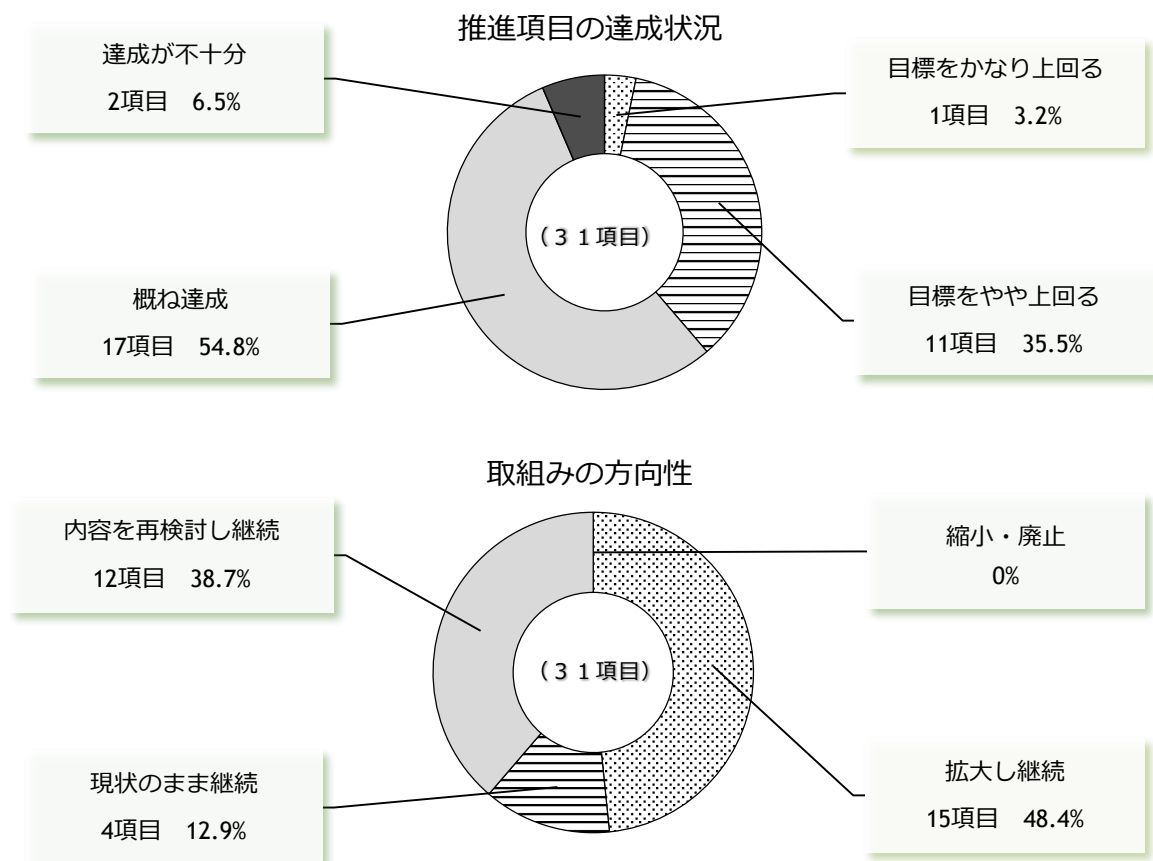
第2章 第2期計画における取組みの振り返り

(1) 事業評価について

平成27年度を始期とする第2期三種町地域福祉計画・地域福祉活動計画（以下「第2期計画」という。）においては、『“あんしんと共に生きる”福祉でまちづくり～地域福祉推進システムの構築～』を基本理念に据え、基本目標として①みんなで支え合うあんしんの仕組みづくり、②みんなの暮らしを支えるあんしんのサービスづくり、③みんなでつながるあんしんの担い手づくり、④みんなで助け合うあんしんの地域づくりの4つを掲げました。

また、基本目標ごとに推進目標（2つ）と具体的な取組みとして推進項目（3～5）を掲げる構成となっています。この推進項目の達成状況とニーズ、今後の取組みの方向性について評価を行いました。

(2) 評価結果



■第2期計画事業評価一覧

基本 目 標	推 進 目 標	推進項目	達成状況		
			評 価	ニ ーズ	方 向 性
1 みんなで支え合う あんしんの仕組みづくり	(1) 地域福祉相談支 援体制の構築	①総合相談支援窓口の 整備	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★★ (非常に高い)	拡大し継続
		②アウトリーチによる ニーズ把握と伴奏型支 援の推進	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★☆ (高い)	現状のまま継 続
		③連携協働の仕組みづ くり	★★★★☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	内容を再検討 し継続
		④コミュニティソーシ ヤルワークを展開する システムの開発	★★★★☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	内容を再検討 し継続
	(2) 生きづらさを抱 える方々への支 援	①成年後見制度等の推 進	★★★★★ (目標をかなり上回る)	★★★★★ (非常に高い)	拡大し継続
		②日常生活自立支援事 業等の推進	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★★ (非常に高い)	拡大し継続
		③虐待防止活動の推進	★★★★☆ (概ね達成)	★★★★★ (非常に高い)	拡大し継続
		④生活困窮に起因する 多様な問題への支援	★★★★☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	拡大し継続
2 みんなの暮らしを支える あんしんの	(1) サービスの総合 確保と質の向上	①情報提供・体制の整 備	★★★★☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	拡大し継続
		②現状のサービスの検 証	★★★★☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	内容を再検討 し継続
		③サービスの総合確保	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★☆ (高い)	拡大し継続
		④サービス提供事業所 間のネットワーク化の 支援	★★★★☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	拡大し継続

サービスづくり	(2) 生活支援サービスの創出	①生活ニーズの把握	★★★☆☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	内容を再検討し継続
		②新規サービスの創出	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★☆ (高い)	内容を再検討し継続
		③住民主体の生活支援サービスの創出	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★☆ (高い)	内容を再検討し継続
		④ボランティア、NPO等の活動の支援	★★★☆☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	拡大し継続
		⑤インフォーマルサービスのつながりの推進	★★★☆☆ (概ね達成)	★★★☆☆ (どちらでもない)	現状のまま継続
3 みんなでつながる あんしんの担い手づくり	(1) 福祉教育の推進	①学校における福祉教育の推進	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★★ (非常に高い)	拡大し継続
		②地域における福祉教育の推進	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★☆ (高い)	拡大し継続
		③福祉専門職に対する福祉教育の推進	★★★☆☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	拡大し継続
		④広報活動による福祉教育の推進	★★★☆☆ (概ね達成)	★★★☆☆ (どちらでもない)	内容を再検討し継続
	(2) 住民同士の支え合い活動の推進	①地域の中核となる人材(世話役・リーダーや協力員)の育成	★★★☆☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	拡大し継続
		②見守りネットワーク活動の推進	★★★★☆ (目標をやや上回る)	★★★★★ (非常に高い)	拡大し継続
		③小地域の支え合い活動の担い手育成	★★★☆☆ (概ね達成)	★★★★☆ (高い)	内容を再検討し継続

4 みんなで助け合う あんしんの地域づくり	(1) 防犯・防災の地域づくり	①住民相互の防犯意識の向上	★★★★☆☆ (概ね達成)	★★★★☆☆ (どちらでもない)	現状のまま継続
		②避難訓練(防災訓練)の実施	★★☆☆☆☆ (達成が不十分)	★★★★★★ (非常に高い)	内容を再検討し継続
		③災害時要援護者の把握と避難支援	★★★★☆☆ (概ね達成)	★★★★☆☆ (高い)	内容を再検討し継続
		④災害時におけるボランティアセンターの設置	★★★★☆☆ (概ね達成)	★★★★☆☆ (高い)	内容を再検討し継続
	(2) 共生の地域づくり	①心のバリアフリーの推進	★★★★☆☆ (目標をやや上回る)	★★★★★★ (非常に高い)	拡大し継続
		②建物のバリアフリー化の推進	★★☆☆☆☆ (達成が不十分)	★★★★☆☆ (高い)	内容を再検討し継続
		③地域の支え合い活動の組織化	★★★★☆☆ (目標をやや上回る)	★★★★☆☆ (高い)	現状のまま継続

※第2期計画の事業評価は、計画期間中における町の予算や事業資料、社会福祉協議会の各種事業報告書等をもとに、作業部会において分析・評価を行いました。

(3) 総合評価

第2期計画の推進項目の達成状況としては、31項目中「目標をかなり上回る」が1項目(3.2%)、「目標をやや上回る」が11項目(35.5%)、「概ね達成している」が17項目(54.8%)で、「達成が不十分」が2項目(6.5%)となっています。

その主な取組実績としては、地域福祉の総合相談支援窓口(ふれあいあんしんセンター)の増員による相談体制の強化の他、権利擁護分野では、平成28年、社会福祉協議会において「三種町権利擁護センター」を設置し、法人後見業務や市民後見人養成など能代山本管内で先駆けとなる取組みを進めてきました。

また、児童福祉分野では、平成27年度より学校給食費減免を第1子、第2子に拡大するとともに、平成28年度には第2子以降の保育料無料化に加え、福祉医療制度の対象を高校生まで拡大し、子育て世代に対する就学前から就学後までの一貫した支援の強化を図りました。

概ね第2期計画の基本理念や基本目標等に沿って施策を展開することができましたが、マイナス評価であった「避難訓練(防災訓練)の実施」「建物のバリアフリー化の推進」の2つについては、安全安心な地域づくりに欠かせない課題であることから、取組み内容を再検討の上、引き続き推進していく必要があると考えます。

また、推進項目の今後の取組みの方向性については、31項目中「拡大し継続」が15項目(48.4%)、「現状のまま継続」が4項目(12.9%)、「内容を再検討し継続」が12項目(38.7%)、「廃止・縮小」はゼロとなっています。

第3期計画で定める目標・施策等は、施策の一貫性及び継続性の観点から、第2期計画を踏襲しつつ、社会福祉法等の関係法令により新たに町・社会福祉協議会に課せられた新たな役割や、地域の現状や将来予測を踏まえながら、地域の中で支援を必要としている人を地域の中ですくい上げ、そして必要な支援につなげていけるよう、全編にわたり必要な見直しを行うこととします。